



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 リョーサン

コード番号 8140 URL <http://www.ryosan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 三松 直人

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 上席執行役員 財務本部長 (氏名) 西浦 政秀

TEL 03-3862-2591

四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日

配当支払開始予定日

平成28年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	101,884	△12.7	1,877	△34.0	2,345	△11.8	1,703	△7.4
28年3月期第2四半期	116,770	△2.8	2,845	9.6	2,658	9.3	1,839	30.7

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △695百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 669百万円 (△79.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	58.13	—
28年3月期第2四半期	59.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	152,975	109,939	71.9	3,812.30
28年3月期	157,011	115,362	73.5	3,915.04

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 109,939百万円 28年3月期 115,362百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	45.00	—	95.00	140.00
29年3月期	—	70.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	70.00	140.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は平成28年7月11日に公表いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」にて、平成29年3月期の配当を普通配当金年間90円、特別配当金50円以上、合計年間配当金140円以上を基本方針とすることを公表いたしております。

平成28年3月期 期末配当金の内訳 普通配当45円 特別配当50円

平成29年3月期 第2四半期末配当金の内訳 普通配当45円 特別配当25円

平成29年3月期 期末配当金の内訳(予想) 普通配当45円 特別配当25円以上

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	215,000	△5.8	4,400	△20.6	4,900	△12.4	3,600	△1.9	123.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 —社 (社名) 、 除外 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	31,500,000 株	28年3月期	31,500,000 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	2,661,866 株	28年3月期	2,033,462 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	29,309,292 株	28年3月期2Q	31,017,123 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
2. 当社は、平成28年11月16日(水)に証券アナリスト・機関投資家向け説明会を開催する予定です。
 この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 10
(継続企業の前提に関する注記)	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 10
(セグメント情報等)	P. 10
4. その他	P. 11
(1) 所在地別セグメント情報	P. 11
(2) 海外売上高	P. 12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①全体の概況

当第2四半期連結累計期間(平成28年4月1日～平成28年9月30日)における世界経済は、米国では緩やかな回復が続きましたが、欧州の先行き不透明感の高まり、中国を始めとする新興国の減速等、全体としては緩やかな成長に留まりました。日本経済は雇用環境の改善や資源安等の好材料があったものの、円高や熊本地震の影響もあり、回復の踊り場状態が継続する結果となりました。

エレクトロニクス業界におきましては、市場を牽引してきた情報通信分野の需要に低迷が見られるなど、総じてみれば低調に推移いたしました。

このような情勢下で、当社グループは、2016年度を第9次中期経営計画(2014～2017年度)の3年目と位置付け、その基本姿勢に「変革」と「成長」を掲げ、事業構造の変化に対応した「ビジネスモデルの転換」と持続可能な「自律的成長」を追求してまいりました。そして、この基本姿勢を具現化するために、「成長路線の再構築」と「資本効率の向上」に取り組んでまいりましたが、円高やエレクトロニクス市場全体の需給バランス悪化の影響を受けました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は1,018億84百万円(前年同期比12.7%減)、営業利益は18億77百万円(前年同期比34.0%減)、経常利益は23億45百万円(前年同期比11.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は17億3百万円(前年同期比7.4%減)となりました。

②セグメントの業績概況

イ. 半導体事業

メモリ、システムLSI、個別半導体の販売並びにシステムLSIの開発を行っております。当第2四半期連結累計期間は、情報通信機器用システムLSI等の売上が減少し、売上高は588億41百万円(前年同期比13.2%減)、営業利益は10億84百万円(前年同期比23.8%減)となりました。

ロ. 電子部品事業

表示デバイス、電源、機構部品を販売しております。当第2四半期連結累計期間は、設備機器用液晶等の売上が減少し、売上高は323億52百万円(前年同期比2.8%減)、営業利益は8億18百万円(前年同期比9.2%減)となりました。

ハ. 電子機器事業

システム機器、設備機器を販売しております。当第2四半期連結累計期間は、MFP用システム機器等の売上が減少し、売上高は106億90百万円(前年同期比31.9%減)、営業利益は3億16百万円(前年同期比57.0%減)となりました。

(2) ①財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて40億36百万円減少し、1,529億75百万円となりました。

また、純資産は、前連結会計年度末に比べ54億23百万円減少して1,099億39百万円となり、自己資本比率は71.9%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて40億88百万円減少し、466億79百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が23億45百万円であったことに加え、仕入債務が39億92百万円増加したため、未収入金が21億80百万円増加したものの、全体で24億47百万円の資金の増加となりました。なお前年同四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは2億5百万円の資金の減少でした。

(投資活動によるキャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、保険積立金の解約による収入等により、全体で62百万円の資金の増加となりました。なお前年同四半期の投資活動によるキャッシュ・フローは1億64百万円の資金の減少でした。

(財務活動によるキャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払い27億91百万円及び自己株式の取得による支出19億28百万円等により、全体で54億91百万円の資金の減少となりました。なお前年同四半期の財務活動によるキャッシュ・フローは21億7百万円の資金の減少でした。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

①平成29年3月期の連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

当第2四半期連結累計期間の業績や昨今の円高の影響等を踏まえ、平成29年3月期の連結業績予想数値を下記の通り修正いたします。なお、今回の業績予想の修正による配当予想の修正はありません。

(連結業績予想)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	230,000	5,600	5,600	3,700	125 57
今回修正予想(B)	215,000	4,400	4,900	3,600	123 78
増減額(B-A)	△15,000	△1,200	△700	△100	—
増減率(%)	△6.5	△21.4	△12.5	△2.7	—
(ご参考)前期実績(平成28年3月期)	228,149	5,538	5,594	3,671	119 77

②事業の種類別セグメントの業績見通し

イ. 半導体事業

情報通信機器用システムLSI等の売上減少により、売上高は1,245億円(前期比6.5%減)、営業利益は25億円(前期比15.4%減)を見込んでおります。

ロ. 電子部品事業

車載電装用機構部品等の売上増加により、売上高は680億円(前期比4.7%増)、営業利益は19億円(前期比23.4%増)を見込んでおります。

ハ. 電子機器事業

MFP用システム機器等の売上減少が見込まれ、売上高は225億円(前期比25.3%減)、営業利益は7億円(前期比53.6%減)を見込んでおります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	50,768	43,879
受取手形及び売掛金	64,654	63,693
有価証券	-	2,800
たな卸資産	22,227	21,753
未収入金	736	2,916
繰延税金資産	578	372
その他	261	163
貸倒引当金	△41	△58
流動資産合計	139,185	135,521
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,506	3,447
土地	6,489	6,425
リース資産(純額)	272	581
その他(純額)	167	146
有形固定資産合計	10,436	10,602
無形固定資産		
無形固定資産	1,086	1,106
投資その他の資産		
投資有価証券	4,335	3,972
繰延税金資産	141	145
その他	1,950	1,749
貸倒引当金	△124	△122
投資その他の資産合計	6,302	5,745
固定資産合計	17,826	17,453
資産合計	157,011	152,975

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	24,886	28,023
短期借入金	10,785	9,163
リース債務	124	162
未払金	770	1,271
未払費用	1,130	991
未払法人税等	951	368
その他	419	295
流動負債合計	39,070	40,275
固定負債		
リース債務	188	483
繰延税金負債	282	208
退職給付に係る負債	2,020	1,980
資産除去債務	33	33
その他	53	53
固定負債合計	2,578	2,759
負債合計	41,648	43,035
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,690	17,690
資本剰余金	19,114	19,114
利益剰余金	82,669	81,573
自己株式	△6,119	△8,048
株主資本合計	113,354	110,330
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,375	1,127
繰延ヘッジ損益	△3	△0
為替換算調整勘定	646	△1,500
退職給付に係る調整累計額	△9	△16
その他の包括利益累計額合計	2,008	△390
純資産合計	115,362	109,939
負債純資産合計	157,011	152,975

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	116,770	101,884
売上原価	107,047	93,291
売上総利益	9,723	8,592
販売費及び一般管理費	6,877	6,715
営業利益	2,845	1,877
営業外収益		
受取利息	30	28
受取配当金	39	40
為替差益	-	382
雑収入	77	96
営業外収益合計	147	547
営業外費用		
支払利息	65	62
為替差損	232	-
雑損失	36	15
営業外費用合計	334	78
経常利益	2,658	2,345
特別利益		
固定資産売却益	70	-
特別利益合計	70	-
特別損失		
減損損失	64	-
ゴルフ会員権評価損	0	-
特別損失合計	65	-
税金等調整前四半期純利益	2,663	2,345
法人税等	824	642
四半期純利益	1,839	1,703
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,839	1,703

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	1,839	1,703
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△317	△248
繰延ヘッジ損益	△1	3
為替換算調整勘定	△832	△2,146
退職給付に係る調整額	△17	△7
その他の包括利益合計	△1,169	△2,398
四半期包括利益	669	△695
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	669	△695

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,663	2,345
減価償却費	261	291
減損損失	64	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4	27
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△14	△21
受取利息及び受取配当金	△70	△68
支払利息	65	62
有形固定資産売却損益(△は益)	△70	-
売上債権の増減額(△は増加)	△2,691	△624
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,035	△319
仕入債務の増減額(△は減少)	1,874	3,992
未収入金の増減額(△は増加)	94	△2,180
その他	△102	13
小計	1,036	3,520
利息及び配当金の受取額	67	66
利息の支払額	△63	△64
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△1,245	△1,074
営業活動によるキャッシュ・フロー	△205	2,447
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△64	△42
有形固定資産の売却による収入	164	62
無形固定資産の取得による支出	△222	△177
保険積立金の積立による支出	△224	△91
保険積立金の解約による収入	182	312
投資活動によるキャッシュ・フロー	△164	62
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△624	△647
リース債務の返済による支出	△88	△123
自己株式の取得による支出	△2	△1,928
配当金の支払額	△1,392	△2,791
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,107	△5,491
現金及び現金同等物に係る換算差額	△506	△1,108
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,983	△4,088
現金及び現金同等物の期首残高	55,907	50,768
現金及び現金同等物の四半期末残高	52,923	46,679

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	半導体 事業	電子部品 事業	電子機器 事業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	67,780	33,295	15,694	116,770	—	116,770
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	67,780	33,295	15,694	116,770	—	116,770
セグメント利益	1,423	901	735	3,061	△215	2,845

(注)1. セグメント利益の調整額△215百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。全社費用等は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	半導体 事業	電子部品 事業	電子機器 事業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	58,841	32,352	10,690	101,884	—	101,884
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	58,841	32,352	10,690	101,884	—	101,884
セグメント利益	1,084	818	316	2,219	△342	1,877

(注)1. セグメント利益の調整額△342百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。全社費用等は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. その他

(1) 所在地別セグメント情報

前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

(単位:百万円)

	日 本	アジア	その他	計	消去又 は全社	連 結
売 上 高						
外部顧客に対する売上高	68,888	43,855	4,026	116,770	—	116,770
セグメント間の内部売上 高又は振替高	5,897	112	—	6,009	△6,009	—
計	74,786	43,968	4,026	122,780	△6,009	116,770
セグメント利益	1,267	1,202	126	2,596	249	2,845

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域
 アジア …… 香港・タイ・中国・韓国等
 その他 …… 米国等

当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

(単位:百万円)

	日 本	アジア	その他	計	消去又 は全社	連 結
売 上 高						
外部顧客に対する売上高	61,010	37,249	3,624	101,884	—	101,884
セグメント間の内部売上 高又は振替高	5,303	205	2	5,512	△5,512	—
計	66,314	37,454	3,627	107,396	△5,512	101,884
セグメント利益	635	1,033	130	1,798	78	1,877

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域
 アジア …… 香港・タイ・中国・韓国等
 その他 …… 米国等

(2) 海外売上高

前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

(単位:百万円)

	アジア	その他	計
海外売上高	44,299	4,108	48,408
連結売上高	—	—	116,770
連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	37.9	3.5	41.5

- (注) 1. 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。
2. 各区分に属する主な国又は地域
アジア …… 中国・タイ・香港・韓国等
その他 …… 米国等
3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高(ただし、連結会社間の内部売上高を除く)であります。

当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

(単位:百万円)

	アジア	その他	計
海外売上高	36,917	3,654	40,572
連結売上高	—	—	101,844
連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	36.2	3.6	39.8

- (注) 1. 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。
2. 各区分に属する主な国又は地域
アジア …… 中国・タイ・韓国・香港等
その他 …… 米国等
3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高(ただし、連結会社間の内部売上高を除く)であります。